

# 広島県特別支援学校教育研究会 平成 27 年度研究成果報告

## 平成 27 年度 広島県特別支援学校教育研究大会



開会行事

広島県特別支援学校教育研究大会を平成 27 年 12 月 24 日（木），ふくやま芸術文化ホール，福山市立大学において開催しました。今年度，会員は約 1,200 名で研究大会には約 600 名の参加者がありました。

開会に当たり，広島県教育委員会教育長 下崎邦明様，福山市教育委員会教育長 三好雅章様から御祝辞を賜りました。その後は，千葉大学教育学部教授 眞城知己先生から講演会をいただきました。



講演

午後からの学校企画発表は福山市立大学で行い、研究報告、ポスター発表、教材教具の展示に全校が取り組みました。



学校企画（ポスター発表）



学校企画（研究発表）

その後、三つの研究グループによる研究発表と指導講話がありました。昨年度から分科会方式を取り、発表を聞くだけでなく、取組の様子のビデオを見て協議するなど、参加者にとって主体的な学びになるよう、進めました。

それぞれの発表・講演に対する、参加者のアンケートの結果、分科会による研究発表と学校企画に関しては、97.4%の方から「ぜひ活用したい」「活用したい」という回答を得ました。また、講演に関しては、86.3%の方から「ぜひ活用したい」「活用したい」という回答を得ました。

今年度は広島版「学びの変革」アクションプランにおける主体的な学びにならって、まず、教職員が主体的に研修に取り組むことを目指しましたが、アンケート回答に見られるように大変有意義な研究大会となったととらえています。今後は、この研究大会の成果を各校の実践に活かしていくことで、本県の特別支援教育の充実・発展を図っていきたいと考えます。



学校企画（教材・教具展示）



分科会